

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 02013109 A

(43) Date of publication of application: 17.01.90

(51) Int. CI

H03H 3/02 H01L 41/08

(21) Application number: 63163125

(22) Date of filing: 30.06.88

(71) Applicant:

JAPAN RADIO CO LTD

(72) Inventor:

OHASHI HIROSHI

TAKEUCHI YOSHIHIKO

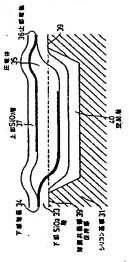
(54) MANUFACTURE OF THIN FILM RESONATOR

(57) Abstract:

PURPOSE: To reduce the occurrence of deflection or crack and to form a thin film resonator with high mechanical strength and less deterioration in its characteristic at resonance by dispersing a distortion stress of a thin film resonance part.

CONSTITUTION: A piezoelectric member made of ZnO or the like with electrode materials clipped thereupon and a thin film resonance part whose upper and lower faces are fitted by SiO₂ are separated from a silicon substrate 31 via a space layer 40. Moreover, the thickness of an etching member embedded in a silicon substrate etching part is selected to the etching depth subtracted by nearly a half the thickness of the thin film resonance part to mate the center face of the thin film resonance part nearly with the surface and its prolonged line of the silicon substrate 31. Since the thickness of the electrode thin film is usually sufficiently thinner than that of other thin films, the entire thin film resonance part is nearly symmetrical in the broadwise direction and the distortion stress on the film border is cancelled in the entire multi-layer film thereby reducing the occurrence of deflection or crack considerably.

COPYRIGHT: (C)1990,JPO&Japio



⑩ 日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

◎ 公開特許公報(A) 平2-13109

⑤Int.Cl.⁵

識別記号

庁内整理番号

@公開 平成2年(1990)1月17日

H 03 H 3/02

B '7

7210-5 J

7342-5F H 01 L 41/08

D

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全4頁)

❷発明の名称

明

@発

薄膜共振子の製造方法

②特 顧 昭63-163125

20出 顯 昭63(1988)6月30日

@発明者 大橋

寛 嘉 彦

東京都三鷹市下連雀5丁目1番1号 日本無線株式会社内東京都三鷹市下連雀5丁目1番1号 日本無線株式会社内

⑪出 願 人 日本無線株式会社

東京都三鷹市下連雀5丁目1番1号

明 細 電

発明の名称
 薄膜共振子の製造方法

2. 特許請求の範囲

(1)シリコン基板を異方性エッチングする手段と、該エッチング部分にエッチング材を埋める手段と、その上面において圧電体材料を上部電極と下部電極で挟む手段と、前記上部電極と下部電極を をSiO2層により挟み薄膜共振部を形成する手段と、前記シリコン基板のエッチング部に埋められたエッチング材をエッチングすることにより薄膜共振部とシリコン基板とを分離する手段より成ることを特徴とする薄膜共振子の製造方法。

(2) 請求項第1項の薄膜共振子において、シリコン基板を該薄膜共振子の厚みの1/2より深くエッチングし、該エッチング部にエッチング材を埋めた後のエッチング部の深さが前記薄膜共振子の厚みの約1/2としたことを特徴とする薄膜共振子の製造方法。

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は確膜共振部の内部変応力を分散する構造を有する確膜共振子に関する。

(従来の技術とその課題)

.従来のこの種の素子を図面により説明する。

第3図は従来のこの種の静膜共振子の断面図である。11はシリコン基板、12はエピタキシャル 個、13はSiO2層、14は下部電板、15は圧電体材料であるZnO層、16は上部電板15である。この種の素子の動作原理は、下部電極14及び上部電極16に高周波信号を加えることにより、圧電体2nO15は高周波信号の周期で伸縮を繰り返し、薄膜共振部、即ちエピタキシャル層12、SiO2層13及び圧電体15の厚さにより共振する。

この種の素子の製造方法は、ポロン等を高濃度 にドープしたエピタキシャル暦 1 2 を (100) シリコン基板 1 1 上に形成し、このシリコン基板 1 1 の裏面を部分的にマスクした後、異方性エッ

特別平2-13109(2)

チング版にてシリコン基板11の裏面よりエピタキシャル暦12部分までエッチングを行う。次に、SiO2暦13をスパッタリング等で形成し、下部電極14を真空蒸着法及びフォトリソグラフィ技術により形成する。さらにその上に圧電体15をスパッタリング等で形成し、上部電極16を下部電極14と同様に形成することにより製造する。

第4図はこの様の素子の他の例の断面図である。 21はシリコン基板、23は下部SiO2層、24 は下部電極、25は圧電体、26は上部電極、27 は上部SiO2層、28は開口部、29は輝度共 撮部保持部である。次にその動作原理は、第1図 同様下部電極24及び上部電極26に加えられた 高周波信号により、圧電体25は伸縮を繰り返し、 種膜共優部、即ち下部SiO2層23、圧電体25、 及び上部SiO2層27の厚さにより共振する。

第4図の構造の製造方法は、関口部28をマスクし、シリコン基板21上に下部SiO₂層23、下部電極24、圧電体25、上部電板26及び上部SiO₂層27を第3図同様の方法にて形成す

振部の歪応力を分散させ、たわみ、クラックの発生を低減させる構造の薄膜共振子を提供するものである。

(実施例)

上記問題点を解決するためになされた本発明の 健康共振子の実施例を第1図の断面図により詳細 に説明する。 31はシリコン基板、33は下部 SiO2層、34は下部電板、35は圧電体、36 は上部電極、37は上部SiO2層、39は薄膜 共振部保持部、40は薄膜薄膜共振部とシリコン 基板を分離する空間層である。

本発明の素子を動作させるためには、下部電視 34と上部電信36の間に高周波信号を加えるこ とにより、圧電体35は高周波信号の周期で仲縮 を繰り返し、薄膜共振部、即ち下部SiO2層33、 圧電体35及び上部SiO2層37の厚さにより 共振する。

本発明の製造方法を第2図にて説明する。 (100)シリコン悲板31表面の一部をマスク した後、異方性エッチングを行う(a)。エッチ る。次に、マスクされた関ロ部28より異方性エッチングし番子を製造する。

ここで、上記製造方法において一般に多層に薄膜を形成する場合、例えばスパッタリング法にて形成する場合では基板温度は約600°Cになり、これを室温(約25°C)に戻すと熱膨張差のため神膜界面には歪応力が発生する。第3図の構造では薄膜共振部は厚み方向に非対称であり、また第4図の構造では薄膜共振部は厚み方向に対称であり、またのように、第3図、第4図のように従来の薄膜共振部保持部29では非対称である。このように、第3図、第4図のように従来の薄膜共振部保持部29では非対称である。原み方向に非対称であると、膜界面の歪応力が多った。

上記した薄膜共振子では、素子作製時に蓄積する内部応力により、薄膜共振部にたわみ、クラックの発生を充分低減させることは難しかった。

(課題を解決するための手段)

本発明は、上記問題点を解決するため、薄膜共

ングされる形状は、(100)シリコン茲仮31 の場合、下方を向いた低角55度の四角鍾台をな す。薄膜共振部を形成するためシリコン芸板31・ のエッチング部を2n0等後で容易にエッチング 出来る材料(エッチング材)にて埋める(b)。 この厚さは、エッチング深さから薄膜共振子の厚 さの約1/2を引いた厚さにする。下部SiO2 **暦33をスパッタリング等にて形成し、下部電極** 34を真空蒸着法及びフォトリソグラフィ技術に て形成する(c)。圧電体35をスパッタリング 等で形成し、エッチング法等でパターンニングす る(d)。上部電極36を下部電極34同様に形 成し、上部SiO2暦37をスパッタリング等に て形成する(e)。薄膜共振部をマスクし、下部 SiO2座33及び、上部SiO2層37をフッ酸 等にてエッチングし、シリコンエッチング部に埋 められたZnO等エッチング材の端面を繋出させ る(f)。シリコンエッチング部に埋められたエッ チング材の2n0個を希釈した塩酸等にてエッチ ングし薄膜共振部とシリコン芸板を分離する空間

特開平2-13109(3)

暦40を形成する(8)。この時、電極材料により 挟まれた2n0等圧電材料及びさらにその上下面 をSi○2により挟んだ薄膜共振部は空間暦 40 によりシリコン基板31と分離され構成される。 また、シリコン基板エッチング部に埋められるエッ チング材の厚さをエッチング深さから薄膜共振部 の厚さの約1/2を引いた厚さにすることにより、 薄膜共振部の中心面をシリコン基板31の表面及 びその延長線とほぼ間一にすることができる。

この様に製造すると、通常電極薄膜の厚さは他の薄膜と比較し充分輝いので、薄膜共振部の全体は厚み方向にほぼ対称となり膜界面の歪応力が多層膜全体では打ち消し、たわみ、クラックの発生を若しく低級できる。

またここでは2n〇等圧電体の上下面をSi〇2 図にて挟んだ構造のものを示したが、特に上下の Si〇2層の無い薄膜共振部を持つ薄膜共振子に ても同様にたわみ、クラックの発生を著しく低減 できるのは明かである。

(発明の効果)

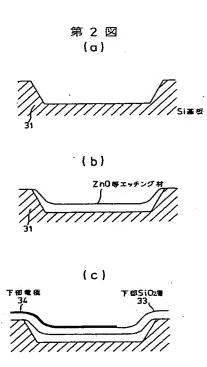
図

以上説明したように、本発明による薄膜共優子は薄膜共優部の歪応力を分散させる構造及び製造法なので、従来問題となっていた、たわみ、クラック等の発生を著しく低減させる効果があり、機械的強度の高い、共優時の特性劣化の少ない薄膜共優子を提供できる。

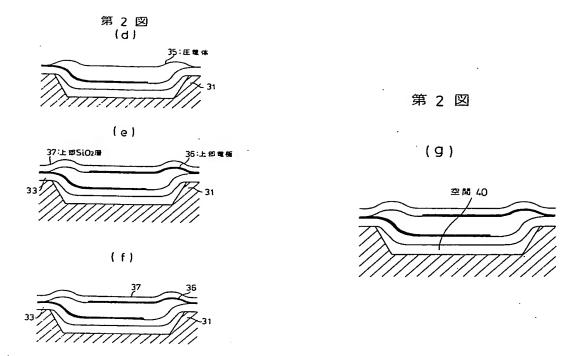
・4. 図面の簡単な説明

第1 図は本発明の薄膜共振子の断面図、第2 図は本発明の薄膜共振子の製造法の説明図、第3 図及び第4 図は従来の薄膜共振子の断面図である。
11.21.31…Si 表板、12…エピタキシャル たいで、13…Si O2 歴、14.24.34…下部で揺、15.25.35…圧症体、16.26.36…上部で低、23.33…下部Si O2 歴、27.37…上部Si O2 歴、28.39… 静膜共振部保持部、40…空間。

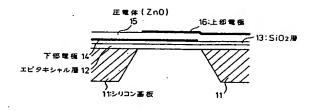
特許出願人 日本無線株式会社



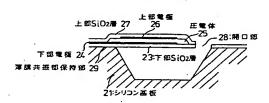
特閒平2-13109(4)



第 3 図



第 4 図



This Page is inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

×	BLACK BORDERS
X	IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
×	FADED TEXT OR DRAWING
	BLURED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
	SKEWED/SLANTED IMAGES
×	COLORED OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
	GRAY SCALE DOCUMENTS
	LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
	REPERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
á	OTHER:

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.
As rescanning documents will not correct images problems checked, please do not report the problems to the IFW Image Problem Mailbox